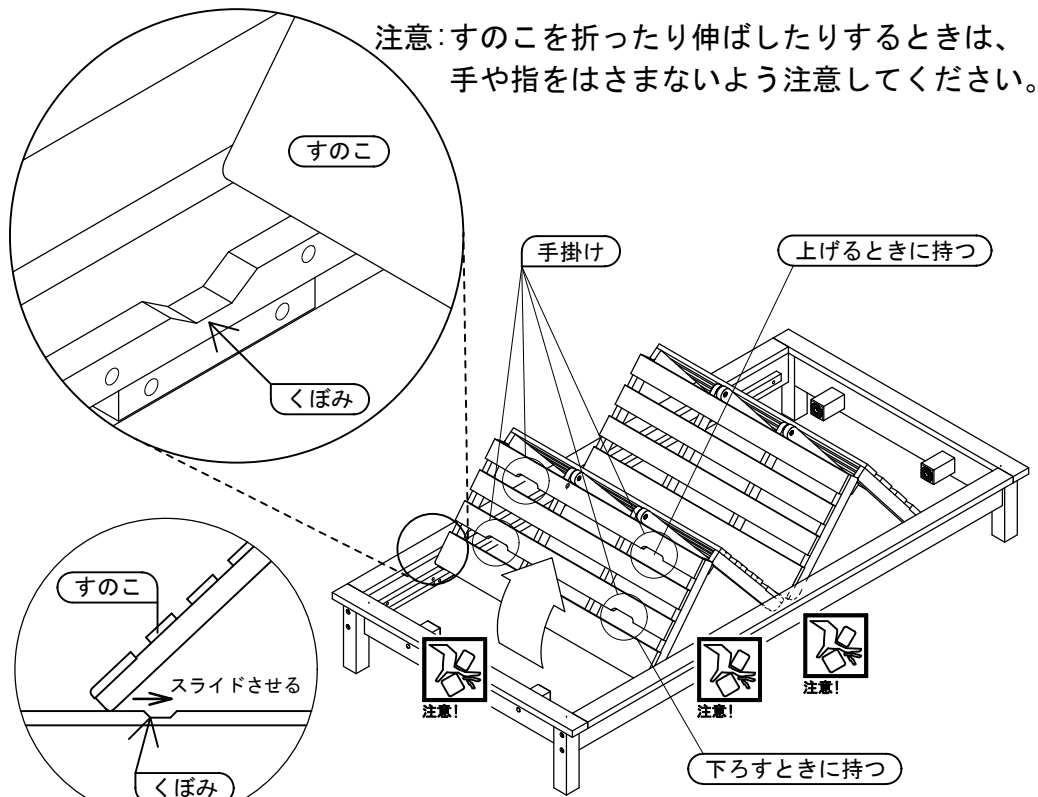
※ふとんを干すときは、ふとんの無い状態で、すのこの手掛け部分を持ち、すのこをスライドさせて山折し、端部をサイドフレーム内側のくぼみに掛けます。

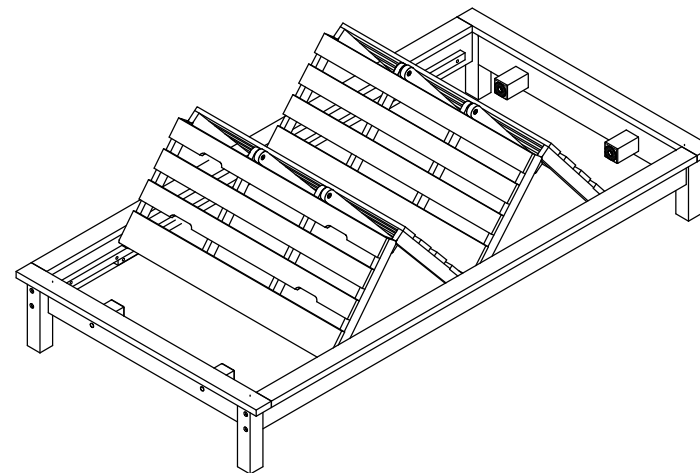
注意:すのこを折ったり伸ばしたりするときは、手や指をはさまないよう注意してください。

※すのこ端部はサイドフレームより上に持ち上げないでください。

※すのこを山折した状態で、腰かけたり、乗ったり、はねたり、ぶら下がったり、飛びのったり、飛び降りたりしないでください。

◆製品についてのお問い合わせは◆

輸入販売元　株式会社 充英アート
問合せ　FREE ０１２０－６００８７５
受付時間 土日祝除く午前９時半～午後５時半
※組立･設置に関してのお問い合わせにもお答えいたします。
http://www.jajan.co.jp/

JAJAN　　141009

ふとんが干せる天然木すのこフラットベッド
ＦＦＢ－１００
組立取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書及び添付書類をよくお読みの上末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

※ この説明書及び、他添付書類は必ず保管してください。
※ 万一商品に不良や部品不足などの不都合がございましたら、該当品番と下記の製造ロット番号を併せてご連絡ください。

輸入販売元　株式会社 充英アート
問合せ　FREE ０１２０－６００８７５
受付時間　土日祝除く
午前９時半～午後５時半
http://www.jajan.co.jp/

製造ロット番号

品　番	ＦＦＢ-１００
寸法(cm)	幅×長さ×高さ １１０×２０９×３８･２８
床面高(cm)	３８または２８
床下高(cm)	２４または１４ (床からサイドフレームまで)
床面寸法(cm)	１１０×２０９

床面静止耐荷重：１５０kg

材　質	パイン材 (本体：ラッカー塗装)(すのこ：無塗装)
原産国	ベトナム

天然木ベッドの特徴（必ずお読みください）

①木材自体が持っている節、黒い木目のライン、青色の筋状の模様などが入っている部分があります。
なるべく目立たないような場所に、使用するなどの努力はしておりますが、皆無にする事はできません。
さらに、節、木目等は一様ではなく個々の商品により異なります。

②目立つ節、キズ等には必要な補修をしている場合があります。そのため補修跡が残る場合があります。

③材料のロットの違い等により板どうしの色合いに違いがある場合があります。

④すのこ床板はベニヤ等の床板に比べ、少々重くなっています。

⑤すのこの裏面や横桟木は美観を主目的にしたものではありません。

⑥ごくまれにすのこの横桟木等に小さな穴があいている場合があります。これは虫食い跡の穴です。
虫は木材を高温乾燥させる過程で死滅していますので、新たに発生する事はありません。

⑦ベッドがきしむ場合は、再度ボルトを締め直し、厚い布などの緩衝材をすのことサイドフレームの間に挟むと軽減される場合があります。

注意事項

①ご使用になる前にこの「注意事項」をよくお読みの上、正しくお使いください。

②ここに掲載した「注意事項」は安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。
（お子様のいるご家庭では特に注意してください。）

これらの記載内容は次の意味をあらわしています。

警告：誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

注意：誤った取扱いをすると、使用者が重傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。
※物的損害とは家屋及び家畜･ペットに関わる拡大損害を示します。

組立上のご注意

警告：組み立ての際は広い場所で行い、工具類の取り扱いには十分注意（特にお子様）してください。

警告：ボルト・ナット類は、最初は全てゆるく締め、全部のネジが入ったらきちっと締め直してください。
〔最初からきちんと締めてしまうと、ネジ穴がずれてネジが入りにくくなります。〕

警告：組み立て作業は二人以上で行ってください。

注意：あらかじめ同梱の工具を用意してください。

注意：組み立てる前にパーツ及び部品の数を確認してください。

注意：ダンボールなどを下に敷いてから組み立ててください。床が傷つくことがあります。

注意：組立説明図の順番を間違えると組み立てられない場合があります。組立説明図の順番に沿って組み立ててください。

注意：本品が組み上がったら、ボルト・ナット等で確実に締めてあるか、再度確認してください。

注意：レンチでボルトを締めすぎないようにしてください。

設置上の注意

警告：本品の設置は二人以上で行ってください。

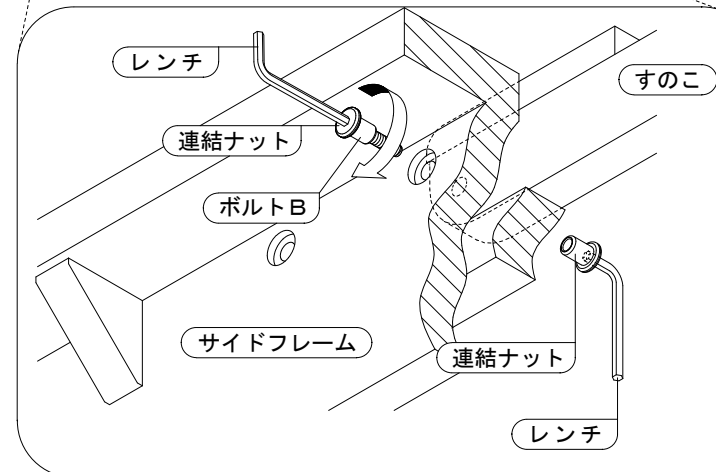
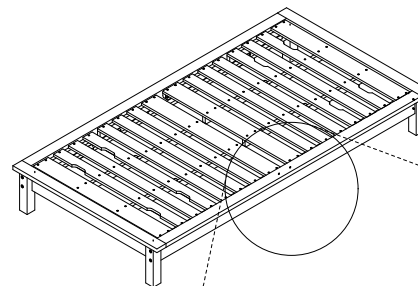
注意：高温･多湿の部屋で空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。本品に空気が流れるよう壁から少し離したり（１０ｃｍ位が望ましい）、部屋の換気をしてください。

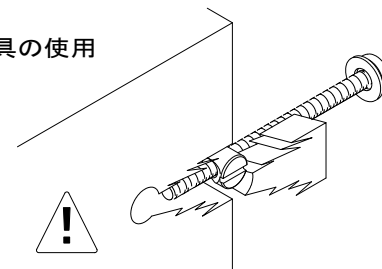
注意：直射日光や熱･冷暖房器の風などが直接当たらない様にしてください。本品が歪んだりする原因となることがあります。

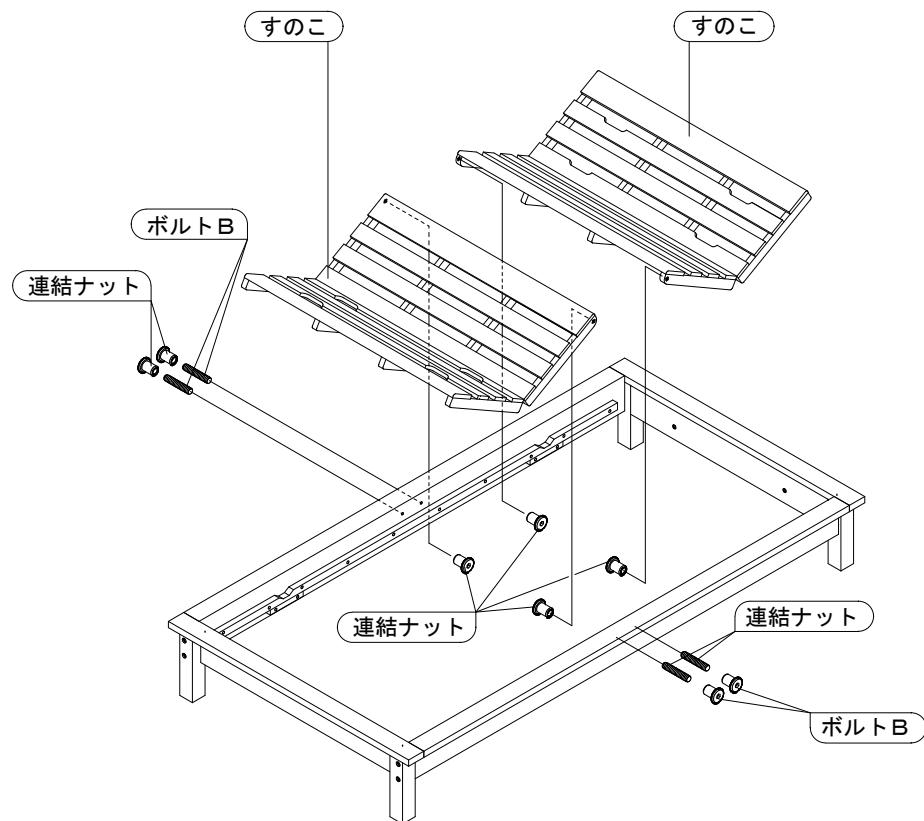
注意：本品は水平を保つように置いてください。本品が歪んだまま使用していると本品の強度が落ちる等、本品が壊れたりケガをすることがあります。

注意：本品を設置する際は引きずらないでください。本品の破損や床にキズがつく恐れがあります。

①連結ナットにボルトＢを取り付け、穴に差し込みます。
次に、反対側から連結ナットを差込み、レンチで締めます。
内側の連結ナットをレンチで固定しながら締めてください。

レンチ
すのこ
連結ナット
ボルトＢ
サイドフレーム
連結ナット
レンチ

②ヘッド・フットボードとサイドフレームの接続ボルトを増し締めします。

⚠きつく締めすぎると、サイドフレームが破損し接続できなくなる場合があります。
電動インパクトドライバー等、電動工具の使用は避けてください。

4 サイドフレームにすのこを接続し、ヘッド・フットボードとサイドフレームの接続ボルトを増し締めし、完成です。

※きつく締めすぎると、サイドフレームが破損し接続できなくなる場合がありますので締めすぎに注意してください。

使用上の注意

警告:ストーブや暖房器具の近くに置くことを避け、熱を受けないようにしてください。変形や変色、布団への引火の原因になりますので十分注意してください。

警告:本品の静止耐荷重は１５０kgです。床面からはみ出るものは置かないでください。置いたものが落下しケガをする恐れがあります。

警告:本品の上に立つ、座ったまま激しく動かす、踏み台代りに使う、不安定な姿勢で腰掛ける等しないでください。安定をくずし、倒れてケガをする危険があります。
また、床板の上でとびはねたり、あばれたりすると通常以上に力が掛り、床板の桟木が折れ、ケガをする危険がありますので絶対にやめてください。

警告:床板はカビが発生しにくいように、すのこ状になっていますが完全ではありません。
カビは板とふとんやマットの接触面から発生する事が考えられますので、できるだけふとんやマットは天日に干すか、風通しをよくする様にしてください。
また、ベッドを設置した環境によっては、塗装の表面に結露が発生することがあります。
結露はカビの発生の原因となりますので、そのような環境でベッドをご使用されないようお願いします。

警告:すのこを山折した状態で、腰かけたり、乗ったり、はねたり、ぶら下がったり、飛びのったり、飛び降りたりしないでください。

注意:使用対象年齢は１０才以上です。

注意:すのこを折ったり伸ばしたりするときは、手や指をはさまないよう注意してください。

注意:水などで濡れたら乾いた布で拭き取ってください。シミ汚れや本品が壊れる原因になります。

注意:濡れたものを置かないでください。シミ汚れや本品が壊れる原因になります。

注意:ボルトをしっかりと締めてください。ゆるんだままでの使用によりボルト等が外れケガをする原因になることがあります。

注意:ひも類等の危険な物を取り付けないでください。

注意:ご購入当初、においを感じられたら十分に換気をしてください。徐々ににおいは弱くなりますが条件により弱くなる期間は異なります。

注意:移動する場合は解体してください。
（本品を組み立てた状態で移動しますとボルトの変形や本体の破損の原因になります。）

保守･点検の注意

警告:ボルト・ナット等の固定用ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用していると壊れてケガをする原因になります。
また、本品の移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

注意:サイドフレームはその取り付けが確実かどうか、ときどき点検してください。

注意:害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられますので、放置すると害虫が拡大する恐れがあります。

注意:部品の交換ができる期間は２年間とさせて頂きます。正常な使用状態で故障および損傷した場合は無料ですが、不当な取り扱いによって故障および損傷した場合は有料とさせて頂きます。

解体上の注意

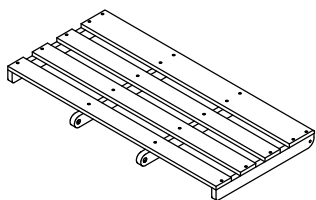
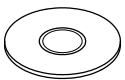
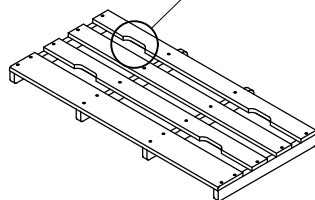
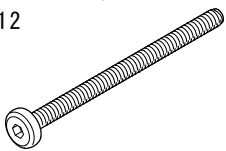
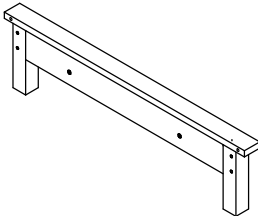
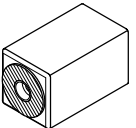
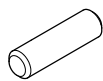
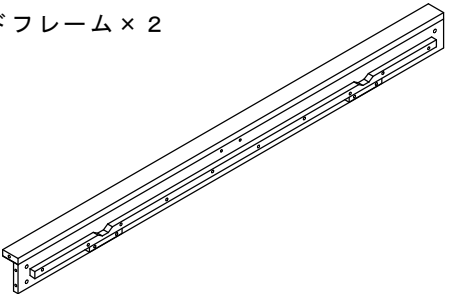
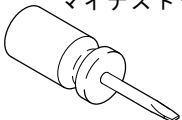
警告:解体時は二人以上で行ってください。

注意:組立順序とは逆の順に解体してください。

注意:本品に乗せてある物を全て取り除いてから解体してください。

注意:解体時に、使用している部品を無くさないようにしてください。

本品のお手入れの仕方

注意:本品のお手入れは柔らかい布でから拭きしてください。濡れた布の使用はシミの原因となります。

注意:ベンジン･シンナー･アルコール類及び、化学ぞうきんは表面の仕上げを傷めますので使用しないでください。

お客様へのお願い

注意:本品にセロハンテープ等を貼りつけないでください。変色・剥がれの原因となります。

注意:本品の改造はおやめください。

組み立てる前に部品の数を確認してください。

すのこA×２

すのこB×２

手掛け

ヘッド・フットボード×２

脚×４

サイドフレーム×２

パット×４

ボルトA(5/16×110mm)
×12

スプリングワッシャー
×12

平ワッシャー（5/16）
×12

丸ナット
×８

連結ナット(1/4×17)
×16

ボルトB(1/4×30)
×８

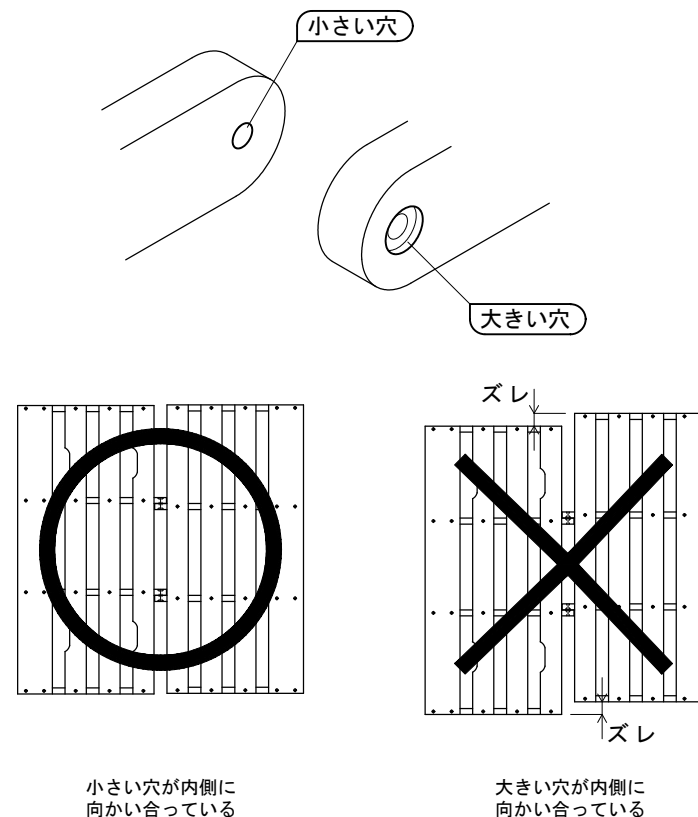
木ダボ(Φ10×30)
×４

レンチ×２

用意してください
マイナスドライバー

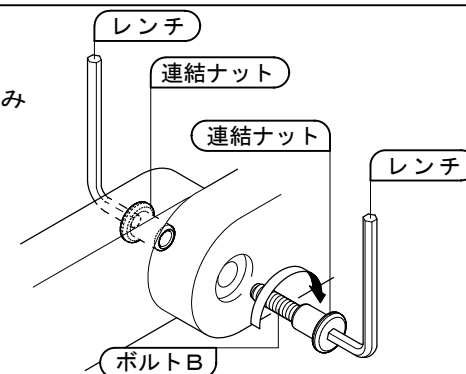
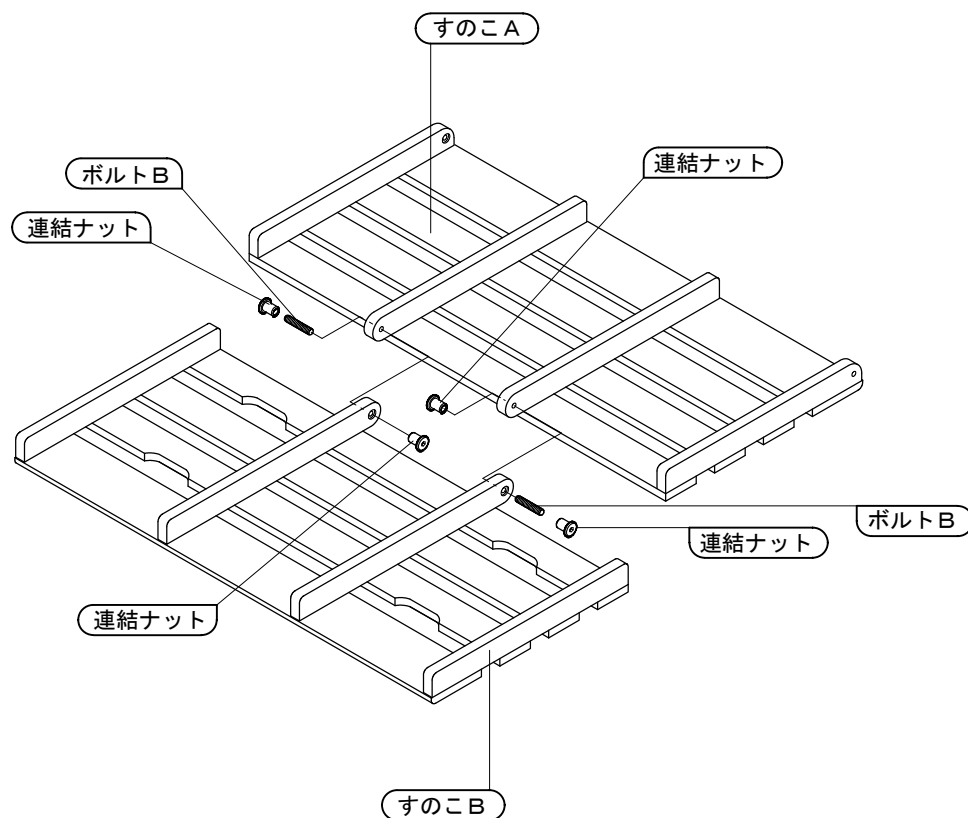
①すのこAとすのこBの連結穴を合わせます。
大きい穴が外側に、小さい穴が内側に向かい合うよう組み合わせます。

小さい穴が内側に
向かい合っている

大きい穴が内側に
向かい合っている

②連結ナットにボルトBを取り付け、
穴に差し込みます。
次に、反対側から連結ナットを差込み
、レンチで締めます。

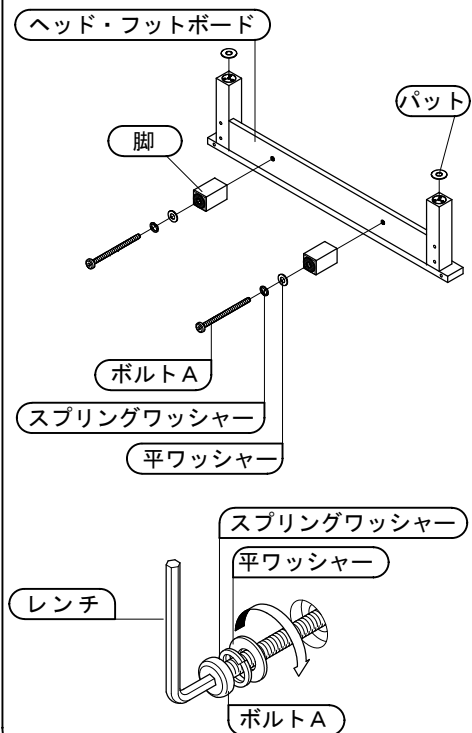
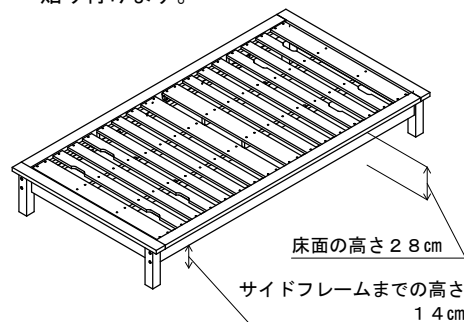
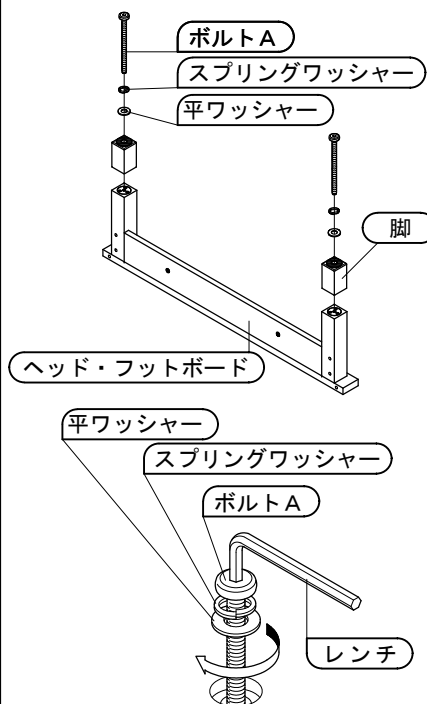
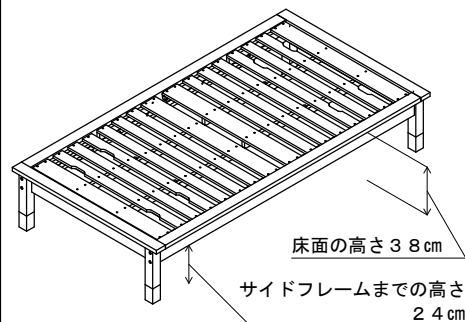
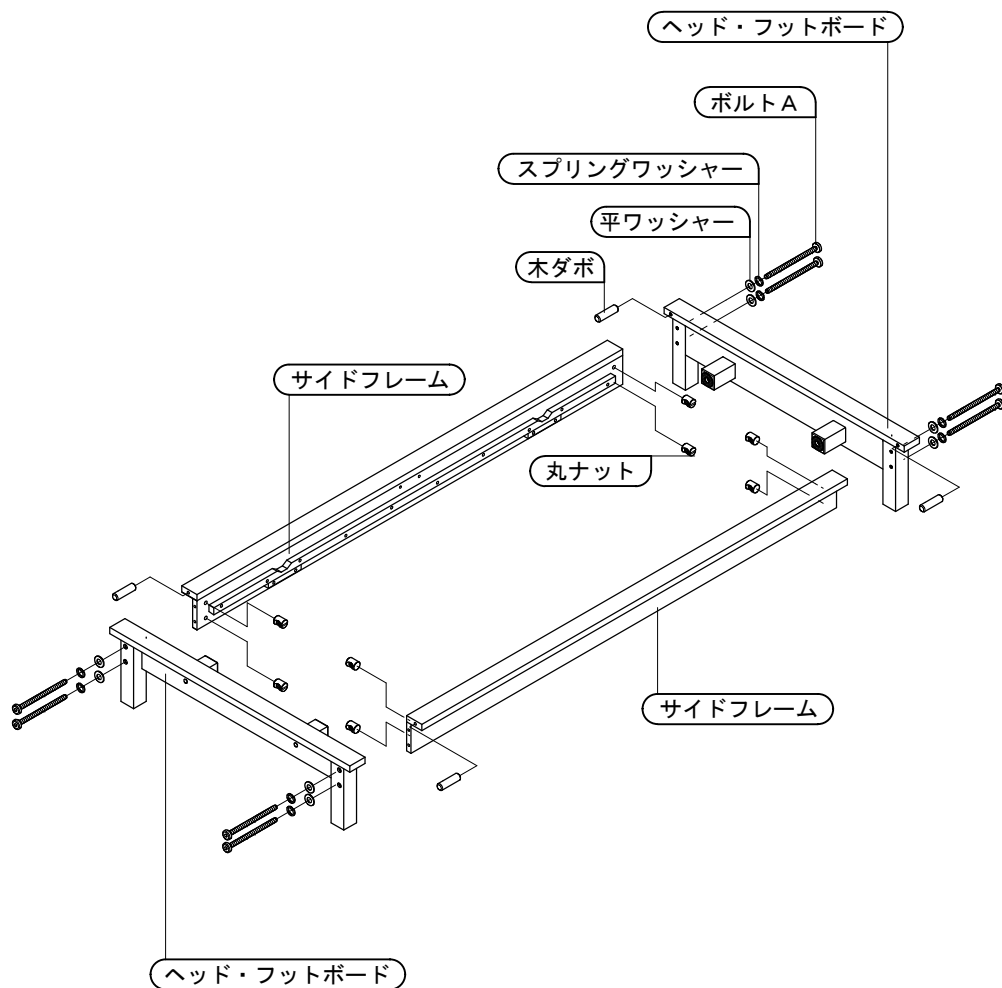
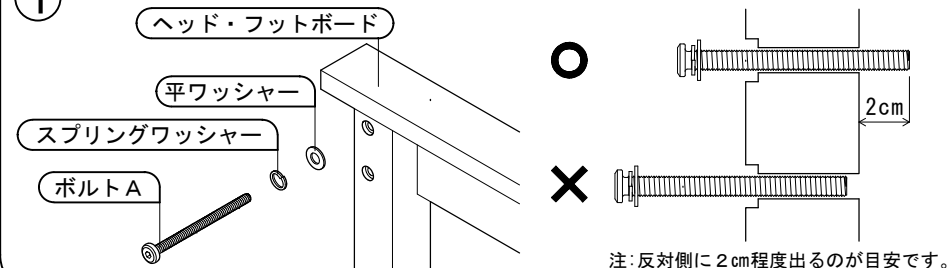
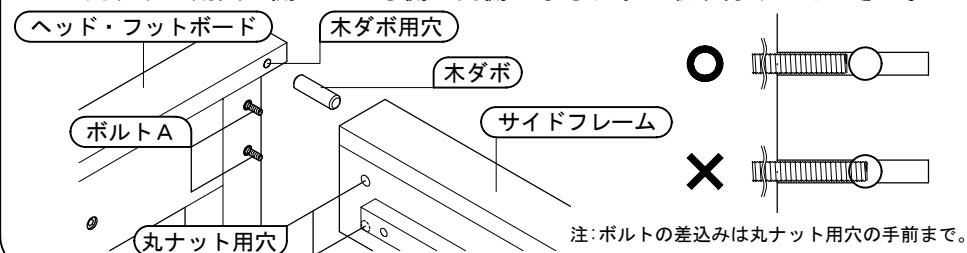
片方の連結ナットをレンチで固定
しながら締めてください。

※穴が合っていない(ズレている)と
締めにくいです。

※多少緩めに設定してありますので
ガタつきがあります。

3 すのこを組み立てます。

1 ヘッド・フットボードに脚を取り付けます。

本品は脚をヘッド・フットボードの下面に取り付けることにより床面を高くすることができます。
脚を使用しない（床面が低い）場合は、ヘッド・フットボードの内側に取り付けます。

※組み立てる前に床面高さを選択し、脚を取り付ける位置を決めてください。

脚を使用しない場合（床面高さ２８㎝）
※ヘッド・フットボードの下面にパットを貼り付けます。

脚を使用する場合（床面高さ３８㎝）

2 ヘッド・フットボードにサイドフレームを接続します。
この段階では全てゆるく締めておいてください。
きつく締めすぎると、すのこが取り付け難くなること
があります。

① ヘッドボード・フットボードの大きな穴の側からボルトを差し込みます。

② ヘッド・フットボードの木ダボ用穴に木ダボを差込みます。
次に、サイドフレームをボルトに合わせ差し込みます。
丸ナット用穴が開いている側が内側になるように取り付けてください。

③ サイドフレームの丸ナット用穴に丸ナットを差し込みます。
丸ナットの「マイナス印」を手前にして差込みます。マイナスドライバーで「マイナス印」の向きがボルトに対してほぼ平行になるように調整します。

④ ボルトをレンチで締めます。